

| | | | | | |
|------|---|------|----|------|-----|
| 科 目 | 在宅看護論実習 | | | | |
| 時間数 | 2 単位 90 時間 | 授業方法 | 実習 | 授業時期 | 3 年 |
| 実習場所 | 訪問看護ステーションたかつ 若水訪問看護ステーション 訪問看護ステーションしののめ 新居浜市保健センター 西条保健所 | | | | |
| ねらい | 在宅を基盤に看護活動を実践している看護職の役割と活動内容を理解し、訪問看護に関わる法律や制度及び各関係職種・各機関との連携・協働について理解する。 | | | | |
| 目 標 | 1.訪問看護の特性が理解できる。 2.訪問看護における日常生活援助の技術が理解できる。 3.訪問看護における医療処置援助の技術が理解できる。 4.在宅看護の特性を踏まえて看護過程を展開することができる。 | | | | |
| 授業計画 | | | | | |
| 内 容 | 1.在宅における看護活動の場や活動内容、それらを支える法律や制度について 2.訪問看護の意義・役割について 3.訪問看護利用者とその家族のアセスメントや援助方法について 4.生活の場において、学生の立場で可能な看護を実施し、評価する 5.各関係職種・機関との連携・協働について具体的な事例と関連させて説明する 6.地域で療養する人々の多様な価値観、健康観、人生観を尊重した対応 | | | | |
| 評価方法 | 在宅看護論実習評価表、適性・態度評価表を総合して評価する。 | | | | |